

福島みずほと市民の政治スクール in 神奈川 第2回

「教育の現場から考える

—教科書・夜間中学など—

前川喜平さん（現代教育行政研究会代表）



7月12日(日)13:30-15:30

今回の政治スクールは、元文科省事務次官で、現在は現代教育研究会の代表である前川喜平さんを講師に「教育現場から考える」と題してご講演いただきます。前川さんは現在も夜間中学のボランティアを続けておられます。今、コロナ禍で教育の格差もさらに拡大しています。教科書の問題、夜間中学、そして格差など、教育にかかわる問題を、みんなで一緒に考えていきましょう。

【注】夜間中学とは、戦争など様々な事情で義務教育を修了していない人たちが学ぶ「中学校夜間学級」のことで、現在全国に31校（神奈川県には横浜市1校、川崎市1校、相模原市は設置予定）あります。義務教育を受けていない人は推計で100万人以上（政府見解で約70万人）いるとされており、現在の設置校数ではこれら義務教育未修了者の教育保障をまかないきれないことから、国は2016年に超党派による議員立法で「教育機会確保法」を成立。同法では、夜間中学の設置・拡充のほか、不登校の子どもたちを支援し、フリースクールなど多様な学び場を認めた条文も盛り込まれています。

政治スクールご参加の方へのご案内

新型コロナ感染拡大防止のため、今回の政治スクールはインターネットを用いた「オンライン政治スクール」として開催を予定しております。ご参加いただくためには、インターネットに接続されたパソコンで、Zoomというソフトウェアをインストールする必要があります。今回、参加料は無料ですが、ご参加には事前登録が必要となります。事前登録のための手続きは、6月13日以降に、以下の「福島みずほと市民の政治スクール in 神奈川」のブログから行っていただくことができます。Zoomソフトウェアのインストール手順も、このブログ上にてご案内いたします。

「福島みずほと市民の政治スクール in 神奈川」のブログ

URL: <http://schoolkanagawa.livedoor.blog/>



お問合せ・連絡先：福島みずほ事務所（電話 03-6550-1111、FAX 03-6551-1111、

メール mizuho-office@jca.apc.org）

主催：「福島みずほと市民の政治スクール in 神奈川」実行委員会